

夏休み親子教室を開催しました！

令和7年8月4日、5日の2日間「夏休み親子教室」を開催しました。

特別支援学校のセンター的機能のひとつとして、からだのコントロールが苦手であったり不器用であったりして「なんだか上手くいかないな」と感じている小学生とその保護者の方と一緒に簡単な運動を楽しみながら、からだの動きの基礎について一緒に学びました。

さいたま市総合療育センターひまわり学園、療育センターさくら草、療育センターひなぎくの作業療法士や理学療法士の方と連携し、感覚と運動のつながりを基盤にした活動メニューを考えたり、当日にも一緒にご参加いただいて活動の助言をいただいたりしました。

自分のからだを実感しよう！

「グーガチャン体操」



からだの軸を感じよう！



「強いぞ！ライオン」



「足相撲」

サーキット「とぶ」「くぐる」「ペットボトル平均台を歩く」 動きをコントロールしよう！



軸を感じて「投げる」



ご参加いただいた保護者の方の声

本人も自己肯定感を高めながら、体を動かすことが楽しく感じられていたと思います。

思い切り運動でき、子どもも楽しんで取り組めてよかったです。先生方が、子どもの意思を尊重してくれてありがたかったです。

体の使い方だけでなく、親としてどう子供を見るかということも学びになりました。

おうちでも取り組めるヒントをたくさんいただきました。

風船をよく見てキャッチ



的あて



よく見て「風船バレー」